

私の進路ビジョンと学びたいこと

法・政治・政策・情報を軸にして

なぜこの分野に興味を持ったのか？

- 行政や制度が「わかりにくい」と感じる
- 専門用語や手続きの複雑さが人を遠ざけている
- 社会制度をもっと直感的にしたい！

私のテーマ（概念整理）

「複雑な制度をわかりやすく、誰もが使える形に設計し直す」

→ 制度 × 情報 × 社会 × 法 の横断的な視点

関心分野の分類（例）

- 法学：行政法、個人情報、AI規制
- 政治学：ガバナンス、市民参加
- 政策学：制度設計、行政サービス
- 情報学：UX、情報の見せ方、DX

キーワードで捉える私の関心

- GovUX（行政ユーザー体験）
- CivicTech（市民と技術）
- 公共性 × 情報設計
- AIと社会制度の関係性
- 法制度の透明性・説明責任

志望大学（例）

筑波大学

- 社会・国際学群：制度、政策、法と社会
- 情報学群：UX、社会情報、情報設計

→ 両学群の学際性に魅力を感じている

将来のイメージ

- 行政の制度やサービスの設計・改善
- 情報や制度のUX改善に関わる仕事
- AIや制度の法的整備・倫理設計に関わる研究者や官僚

大学からの進路設計

- 学部で制度と情報を横断的に学ぶ
- 探究・プロジェクト型学習を活用
- 大学院で「公共政策×情報」等を深める道も

最後に

「制度を、もっとわかりやすく」

- 法・政策・情報の交差点を学びたい
- 社会に役立つ制度をデザインしたい
- 私にとっての進路＝社会の使いやすさを作ること